

1 三宅町総合計画から見た平成30年度予算（案）

三宅町総合計画の基本理念

1. つながり、支えあい、安心できるまちをめざす
2. 出会い、高め合い、豊かな交流のあるまちをめざす
3. 郷土愛を育み、未来への希望を創造するまちをめざす

～万葉の花、あざさが咲き誇る～

慈愛の風薫り、未来に光射すきらめきのまち、みやけ

平成30年度予算編成

平成30年度当初予算については、「三宅町総合計画」基本構想における施策の大綱に基づき、計画的な行財政運営を着実に推進することを基本方針とし、町財政の健全化・安定化に向け、全ての事業において創意工夫のもと、経常的な経費の抑制に取り組みつつ、「三宅町過疎地域自立促進計画」に基づく関係事業に係る優先度の高い事業について過疎対策事業債の有効活用を行っております。

総合計画から見た事業費

	基本構想 ～施策の大綱～	総合計画から みた事業費	一般会計予算 総額（千円）
1	子どもの「笑顔」はみんなの元気 ～子育て～	6億 2,651万円	5億 5,630万円
2	あったらいいなを「カタチ」にする ～産業～	1億 7,564万円	1億 5,920万円
3	みんないきいき「支え合う」まち ～福祉～	27億 7,082万円	8億 2,292万円
4	みんなの「学びたい」をかなえる ～地域教育～	1億 237万円	8,440万円
5	日々の暮らしに「潤い」を ～安心・安全、生活基盤～	12億 6,922万円	9億 2,371万円
6	みんなで創る三宅の「ミライ」 ～協働・行財政～	10億 4,665万円	9億 9,347万円
	合 計	59億 9,121万円	35億 4,000万円

1) 子どもの「笑顔」はみんなの元気 ～子育て～

〔6億2,651万円〕

〔重点〕★複合施設整備事業（716万円）**過疎ソフト**〔再掲〕

複合施設整備基本計画の策定

〔重点〕★子ども家庭総合支援拠点整備（377万円）

（新規）一般的な子育て相談から虐待や不登校といった専門的な相談までを、妊娠・出産から子育て全般にわたる切れ目のない一貫した支援を行うための体制整備

〔重点〕★三宅小学校空調設備整備事業（249万円）**過疎ハード**

（新規）小学校の空調設備環境整備（H30設計 H31設置工事）

■みやけ育児・育自・育地子育てプロジェクト事業（607万円）

子育て期の父親の育児参加、地域子育て支援活動の促進

■ふるさと納税基金活用事業（321万円）

ふるさと納税基金の活用による幼稚園遊具、公用車、
小学校・中央公民館図書購入

■子育て応援事業（208万円）

出産後支援の充実による切れ目のない子育て支援

■産前・産後サポート事業（183万円）〔再掲〕

育児支援を必要とする妊産婦・乳児に対する切れ目ない支援

■三宅町幼少中校園長会の充実

幼稚園・小中学校の連携、「みやけの教育」発行

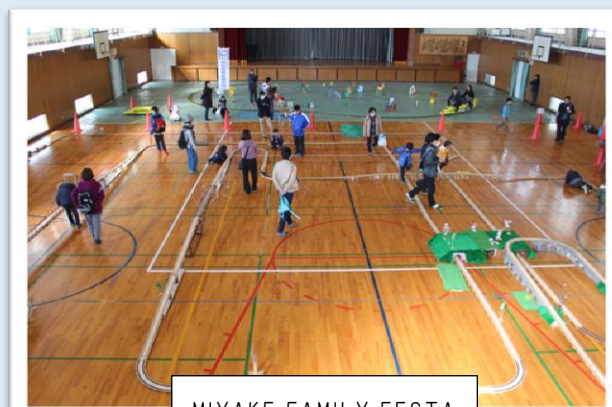
■福祉医療助成事業 乳幼児医療（266万円）**過疎ソフト**

ひとり親家庭等医療（176万円）

町単独助成による福祉医療制度の充実



体育教室



MIYAKE FAMILY FESTA

2) あったらしいなを「カタチ」にする ～産業～

〔1億7,564万円〕

〔重点〕★複合施設整備事業（716万円）**過疎ソフト**〔再掲〕

複合施設整備基本計画の策定

〔重点〕★グローブ100周年記念事業（482万円）**過疎ソフト**

（新規）グローブの生産地「みやげ」100周年プロジェクトに向けた取り組み

〔重点〕★ふるさと納税の推進（歳入3,100万円）

地域振興・地場産業の活性化に向けたふるさと納税制度の実施

〔重点〕★企業立地促進

（新規）三宅1号線道路整備事業（2,010万円）**過疎ハード**

主要幹線道路の町道三宅1号線整備（5カ年計画）

工業ゾーン創出プロジェクトの推進（512万円）

過疎ソフト：392万円



ふるさと納税の返礼品（一例）



里芋焼酎「屯倉」

3) みんないきいき「支え合う」まち ～福祉～

[27億7,082万円]

〔重点〕★複合施設整備事業（716万円）**過疎ソフト**〔再掲〕

複合施設整備基本計画の策定

〔重点〕★安心・見守り収集とリクエスト収集

安心・見守り収集の充実と粗大ゴミのリクエスト収集の実施

〔重点〕★生活支援コーディネーターの配置（介護会計 132万円）

（新規）地域活動補助事業（介護事業）によるパート職員の配置

■地域包括ケアシステムの充実（介護会計 1,606万円）

地域包括支援センターを拠点とした在宅医療と介護サービスの連携、地域活動への支援

■産前・産後サポート事業（183万円）〔再掲〕

育児支援を必要とする妊産婦・乳児に対する切れ目ない支援

■健康長寿社会づくりの推進（8,373万円）

関係医療機関との連携、乳幼児から高齢者までの一貫した健康づくりの推進による健康寿命の延伸

■福祉医療助成事業 心身障害者医療（39万円）**過疎ソフト**

老人医療（57万円）

町単独助成による福祉医療制度の充実



駅前での共同募金活動



粗大ゴミのリクエスト収集

4) みんなの「学びたい」をかなえる ～地域教育～

〔1億237万円〕

〔重点〕★複合施設整備事業（716万円）**過疎ソフト**〔再掲〕

複合施設整備基本計画の策定

■三宅町タウンプロモーション事業（502万円）〔再掲〕

観光資源を活用した情報発信による観光事業等の健全な発展と振興、地域の活性化

■文化財保護事業（三宅古墳群）（625万円）

三宅古墳群の調査・研究による史跡指定を目指すとともに、三宅町の歴史や魅力等の情報発信

■人権意識に関する啓発事業等（476万円）

人権意識の向上・人権を尊重し合えるまちづくりに向けた人権施策の展開、地域の実情に応じた地域人権学習の実施、人権基本計画の策定

■生涯学習講座（150万円）

積極的に生きがいを求め豊かな人生を送れるよう、年齢層に応じた生涯学習講座の実施



太子道の集い



犬形埴輪（瓢箪山）

5) 日々の暮らしに「潤い」を～安心・安全、生活基盤～ [12億6,922万円]

〔重点〕★複合施設整備事業（716万円）**過疎ソフト**〔再掲〕

複合施設整備基本計画の策定

〔重点〕★災害対策事業

（新規）街路灯LED化事業（299万円）3カ年計画**過疎ハード**

（新規）災害時電話自動応答対応事業（339万円）

地域防災計画策定（785万円）**過疎ソフト**

感震プレーカー・防災シェルター補助事業（187万円）

〔重点〕★近鉄石見駅周辺整備事業（1億8,279万円）**過疎ハード**

近鉄石見駅周辺整備事業（道路整備・踏切工事）最終年度

（新規）■空き家対策推進事業（131万円）

空き家コンシェルジュの活用による利活用希望者や利用者へのサポートと定住促進の推進

（新規）■災害廃棄物処理計画策定事業（445万円）**過疎ソフト**

災害廃棄物処理計画の策定

■道路橋梁長寿命化対策事業（5,081万円）**過疎ハード・ソフト**

道路舗装補修設計・工事、橋梁点検・長寿命化修繕計画の策定

■交通安全対策事業（149万円）**過疎ハード**

三宅2号線（あざさ苑前）歩道整備事業の継続実施

■地域公共交通事業（798万円）**過疎ソフト**

高齢者等の医療機関や買い物などの支援を行い、経済的負担の軽減及び町民の交通手段の確保を図る

■Uターン促進事業（500万円）**過疎ソフト**

住宅新築又は新規購入の補助による定住促進を図る



登下校時の見守り活動



近鉄石見駅前のまちづくり(イメージ)

6) みんなで創る三宅の「ミライ」～協働・行財政～〔10億4,665万円〕

〔重点〕★複合施設整備事業（716万円）**過疎ソフト**〔再掲〕

複合施設整備基本計画の策定

〔重点〕★水道広域化事業（水道会計570万円）

水道事業の磯城郡広域化の実施（基本計画策定・準備室開設）

（新規）■まちづくり協働推進

住民との直接対話による住民主体のまちづくり、住民と行政による協働のまちづくりの推進（ワークショップ、タウンミーティングの開催）

■三宅町タウンプロモーション事業（502万円）〔再掲〕

観光資源を活用した情報発信による観光事業等の健全な発展と振興、地域の活性化

■山辺・県北西部広域環境衛生組合市町村負担金(370万円)**過疎ソフト**

山辺・県北西部広域環境衛生組合に対する市町村負担金

（新規）■財政安定化に向けた各基金の活用

公共施設の整備、広域衛生組合の衛生処理施設の建設、国民健康保険の県単位化など、目的に応じた基金の有効活用

（新規）■公債償還基金の活用（2,100万円）

町債の償還額の抑制、過疎対策事業債の償還財源に充てるための公債償還基金の有効活用

■町民税等の税収の確保

町税の徴収率の現状維持、町有資産の売却・貸付による自主財源の確保

■国営大和紀伊平野土地改良事業（5,545万円）**過疎ハード**

国営大和紀伊平野土地改良事業に対する負担金の繰上償還



タウンミーティング



タウンプロモーション

2 平成30年度一般会計当初予算（案）の概要

一般会計の予算総額は、35億4,000万円で、前年度予算に比べ、
△1億3,000万円、△3.5%の減少となっています。

主な事業としては、近鉄石見駅周辺整備事業1億8,279万円（対前年度比3,745万円）、社会資本整備交付金事業（道路）5,081万円（対前年比△5,828万円）、三宅1号線道路整備事業2,010万円、災害に強い町づくり事業1,603万円（対前年度比931万円）、複合施設整備事業716万円のほか、子育て支援施策の推進、企業立地の促進等であります。

歳入予算については、引き続き税収等の確保、ふるさと納税制度を推進し、また、過疎対策事業債の有効活用を図りつつ、人口減少による普通交付税等の一般財源不足から財政調整基金1億4,058万円、公債償還基金2,100万円による財源調整を行っております。

〔前年度比較〕

	平成30年度	平成29年度	増減額	増減率
一般会計 当初予算額	35億4,000万円	36億7,000万円	△1億3,000万円	△3.5%

〔近年の状況〕

	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
一般会計 当初予算額	37億8,000万円	39億5,235万円	36億7,000万円	35億4,000万円

平成30年度一般会計予算（歳入）

（単位：千円、％）

款	予算科目	平成30年度 当初予算額	平成29年度 当初予算額	増減額	増減率
1	町税	610,866	613,120	△ 2,254	△ 0.4
2	地方譲与税	20,673	20,605	68	0.3
3	利子割交付金	1,552	1,761	△ 209	△ 11.9
4	配当割交付金	5,762	7,005	△ 1,243	△ 17.7
5	株式等譲渡所得割交付金	4,346	5,701	△ 1,355	△ 23.8
6	地方消費税交付金	82,585	83,042	△ 457	△ 0.6
7	自動車取得税交付金	5,658	4,377	1,281	29.3
8	地方特例交付金	4,103	4,038	65	1.6
9	地方交付税	1,564,811	1,584,602	△ 19,791	△ 1.2
10	交通安全対策交付金	10	10	0	0.0
11	分担金及び負担金	68,936	72,980	△ 4,044	△ 5.5
12	使用料及び手数料	45,283	43,276	2,007	4.6
13	国庫支出金	338,695	393,419	△ 54,724	△ 13.9
14	県支出金	158,128	157,890	238	0.2
15	財産収入	9,308	19,385	△ 10,077	△ 52.0
16	寄付金	31,001	20,751	10,250	49.4
17	繰入金	180,383	261,007	△ 80,624	△ 30.9
18	繰越金	10,000	10,000	0	0.0
19	諸収入	27,914	36,439	△ 8,525	△ 23.4
20	町債	369,986	330,592	39,394	11.9
	歳入 合計	3,540,000	3,670,000	△ 130,000	△ 3.5

平成30年度一般会計予算（歳出）

（単位：千円、％）

款	予算科目	平成30年度	平成29年度	増減額	増減率
1	議会費	67,379	68,419	△ 1,040	△ 1.5
2	総務費	688,312	763,684	△ 75,372	△ 9.9
3	民生費	1,085,662	1,116,204	△ 30,542	△ 2.7
4	衛生費	250,844	304,769	△ 53,925	△ 17.7
6	農林水産業費	41,678	44,288	△ 2,610	△ 5.9
7	商工費	6,064	5,301	763	14.4
8	土木費	573,508	610,508	△ 37,000	△ 6.1
9	消防費	180,373	166,114	14,259	8.6
10	教育費	237,021	226,406	10,615	4.7
12	公債費	377,292	326,481	50,811	15.6
14	予備費	31,867	37,826	△ 5,959	△ 15.8
	歳出 合計	3,540,000	3,670,000	△ 130,000	△ 3.5

3 平成30年度 特別会計・企業会計当初予算（案）の概要

特別会計の予算総額は、19億6,914万円で、前年度予算に比べ、2億8,179万円、△12.5%の減少となっています。

国民健康保険特別会計については、広域化の実施により△1億9,200万円の減額、介護保険特別会計については、介護給付費の減少から△3,500万円の減額、後期高齢者医療特別会計については高齢化による後期高齢者医療納付金の増加から1,280万円の増加、公共下水道事業特別会計については下水道事業費の減少等により6,760万円の減少となっております。

平成30年度特別会計・企業会計予算

(単位：千円、%)

会計区分		平成30年度	平成29年度	増減額	増減率	
特別会計	国民健康保険	788,000	980,000	△192,000	△19.6	
	後期高齢者医療	123,138	110,329	12,809	11.6	
	介護保険	740,000	775,000	△35,000	△4.5	
	公共下水道事業	318,000	385,600	△67,600	△17.5	
	計	1,969,138	2,250,929	△281,791	△12.5	
企業会計	水道事業	水道事業収益	183,655	177,487	6,168	3.5
		水道事業費用	181,446	165,521	15,925	9.6
		資本的収入	47,580	46,323	1,257	2.7
		資本的支出	63,392	55,029	8,363	15.2